

「浄土真宗本願寺派 願記処理電子システムの利用規約」

この利用規約（以下「本規約」という。）は、宗教法人浄土真宗本願寺派（以下「宗派」という。）が提供する「浄土真宗本願寺派 願記処理電子システム」（以下「本システム」という。）の利用条件を定めるものです。

本システムを利用する皆さま（以下「ユーザー」という。）は、本規約に従って本システムを利用していただきます。

第1条（適用）

1. 本規約は、ユーザーの本システム利用に関わる一切の事項に適用されるものとします。
2. 宗派は、本システムに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規定」という。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の規定が前項の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第2条（ユーザー）

1. 本システムにおけるユーザーとは、宗派に所属する寺院の代表者およびその代務者の中から宗派によって本システムの利用を許可されたものに限られます。
2. 宗派の宗務職員については、別途利用規約を定めるものとします。

第3条（ユーザーID 及びパスワードの管理）

1. ユーザーは、自己の責任において、ユーザーID 及びパスワードを適切に管理するものとします。
2. ユーザーは、いかなる場合にもユーザーID 及びパスワードを第三者に譲渡又は貸与し若しくは第三者と共用することはできません。宗派は、ユーザーID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーID を登録しているユーザー自身による利用とみなします。
3. ユーザーID 及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、宗派は一切の責任を負わないものとします。

第4条（禁止事項）

1. ユーザーは、本システムの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。
 - ① 不正な目的をもって本システムを利用する行為
 - ② 法令若しくは公序良俗に違反する行為、犯罪に結びつく行為又は他人に不利益を与える行為
 - ③ 本システムにおいて提供する情報に含まれる著作権等の知的財産権、肖像権並びにプライバシー権を侵害する行為
 - ④ 本システムによって得られた情報を商業的に利用する行為
 - ⑤ 本システムにおいて提供する情報を宗派の承諾を得ずに第三者に提供する行為
 - ⑥ 本システムに掲載された寺院及び個人の情報を寺院の管理及び願記申請以外の目的に利用する行為

- ⑦ 本システムを利用し、宗派や他のユーザー又は第三者のサーバーやネットワークの機能を破壊又は妨害する行為
- ⑧ 本システムの修正、変更、改変、複製、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブル等の行為
- ⑨ 本システムの運営・維持に支障を与える行為
- ⑩ 不正アクセスをし、又はこれを試みる行為
- ⑪ 他のユーザーになりすます行為
- ⑫ 第三者がPC等の画面をのぞき見できる環境で利用する行為
- ⑬ 本システムに関連して、反社会的勢力に対して直接又は間接に利益を供与する行為
- ⑭ その他、宗派が不適切と判断する行為

第5条（本システムの提供の停止等）

1. 宗派は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本システムの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとします。
 - ① 本システムにかかるコンピュータシステムの保守点検又は更新を行う場合
 - ② 地震、落雷、火災、停電又は天災などの不可抗力により、本システムの提供が困難となった場合
 - ③ コンピュータ又は通信回線等が事故により停止した場合
 - ④ その他、宗派が本システムの提供が困難と判断した場合
2. 宗派は、本システムの提供の停止又は中断により、ユーザー又は第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第6条（利用制限及び登録抹消）

1. 宗派は、ユーザーが以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して本システムの全部若しくは一部の利用を制限し、又はユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。
 - ① 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - ② 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 - ③ 料金等の支払債務の不履行があった場合
 - ④ 宗派からの連絡に対し一定期間返答がない場合
 - ⑤ 本システムについて、最終の利用から一定期間利用がない場合
 - ⑥ その他、宗派が本システムの利用を適当でないと判断した場合
2. 宗派は、本条に基づき宗派が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第7条（保証の否認及び免責事項）

1. 宗派は、本システムに事実上又は法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証していません。
2. 宗派は、本システムに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。

3. 宗派は、本システムに関してユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡又は紛争等について一切責任を負いません。

第8条（システム内容の変更等）

宗派は、ユーザーへの事前の告知をもって、本システムの内容を変更、追加または廃止することがあり、ユーザーはこれを承諾するものとします。

第9条（利用規約の変更）

宗派が必要と判断した場合には、あらかじめ変更する旨及び変更内容並びにその効力発生時期をユーザーに通知又は公表することにより、いつでも本規約を変更することができるものとします。なお、本規約の変更後、本システムの利用を開始した場合には、当該ユーザーは変更後の規約に同意したものとみなします。

第10条（個人情報の取扱い）

宗派は、本システムの利用によって取得する個人情報については、個別規定（プライバシーポリシー）に従い適切に取り扱うものとします。

第11条（通知又は連絡）

ユーザーと宗派との間の通知または連絡は、宗派の定める方法によって行うものとします。宗派は、ユーザーから宗派が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なもののみならず当該連絡先へ通知又は連絡を行い、これらは、発信時にユーザーへ到達したものとみなします。

第12条（権利義務の譲渡の禁止）

ユーザーは、宗派の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位又は本規約に基づく権利若しくは義務を第三者に譲渡し、又は担保に供することはできません。

第13条（準拠法・裁判管轄）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本システムに関して紛争が生じた場合には、京都地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以 上

「浄土真宗本願寺派 願記処理電子システム」にかかるプライバシーポリシー

宗教法人浄土真宗本願寺派では、「浄土真宗本願寺派 願記処理電子システム」（以下「本システム」という。）の利用者の皆さまの個人情報（個人を識別できる情報）の重要性を認識し、これらの個人情報を適切に収集・管理・利用し、保護するとともに、安全管理を行うため、プライバシーポリシーを定め、以下のとおり運用いたします。

<プライバシーポリシー>

1. 個人情報に関する法令およびその他の規範等など、規定に準拠した適切な管理に努めます。
2. 登録いただいたメールアドレスは、願記申請承認完了通知など本システムの運用に利用するほか、宗派からの各種案内にも利用いたします。
3. 法律・法令に基づき開示が義務付けられている場合を除き、ご本人の事前の承諾なしに宗派データベースに登録されている個人情報を第三者に開示・提供をいたしません。但し、法律に基づき開示しなければならない場合や、宗派と各ご寺院の権利、財産、安全などを保護・防御するために必要のある場合には、個人情報を開示することがあります。
4. 個人情報の改竄・漏洩・滅失、棄損および不正アクセス等を防止するために、必要な安全措置を講じます。
5. 個人情報の利用・管理に関わる業務を外部に委託する場合は、委託先が適切に個人情報を取り扱うよう必要かつ適切な措置を講じます。
6. 個人情報保護のために必要な措置を見直し、常にその改善に努めます。
7. 願記申請を行う際にクレジット決済した場合のクレジットカード等の情報は、宗派にその情報は保存されません。

以上